



愛知淑徳大学

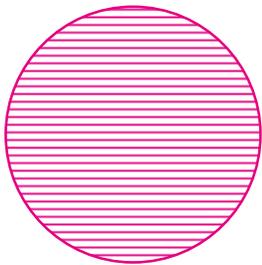
愛知医科大学

愛知県立大学

愛知県立芸術大学

長久手市

長久手市大学連携推進ビジョン4Uワーキング
2022（令和4）年度活動レポート



4大学合同ワーキング

「環境講座

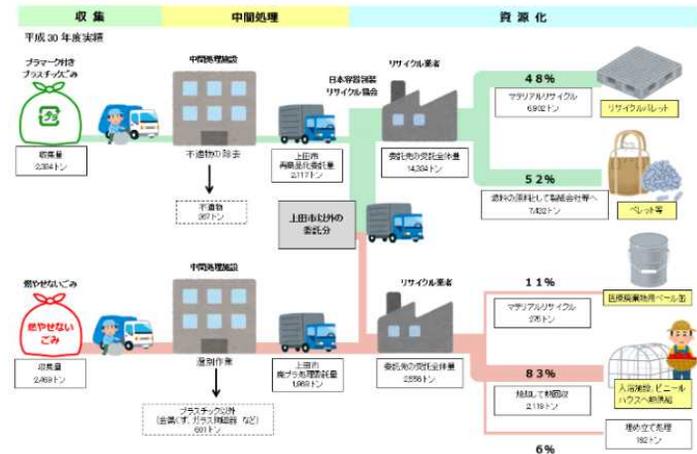
～プラスチックゴミはどこへ行くの～

2022年6月19日（日） 12:30～17:00

愛知淑徳大学



上田市におけるプラスチックごみの実情（回収、処理状況）



内容

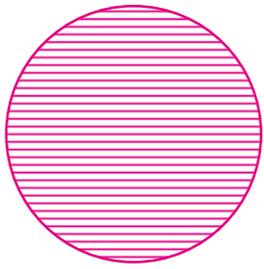
毎日、家庭から出る食品トレイなどのプラスチックゴミ。よく見てみると、番号がついている。実は 使用後の回収の仕方を工夫すると、それがrecycleされ、100%のリサイクル率で活用できる。そんなプラスチックリサイクル方法をわかりやすく手作りの紙芝居で解説した。その後、長久手市エコハウスで回収作業をおこなう NPO法人楽歩さんより、長久手市のごみ回収の現状について話を聞いた。最後は、自分が持ってきたプラスチックトレイを 部屋プレートやコースターに工作し直し、再利用してもらうエコ工作を行った。

運営

愛知淑徳大学CCC 秋田有加里事務主任
 愛知淑徳大学CCC学生

参加者の声

- ・プラスチックに番号がついているなんて知らなかった。
- ・プラスチックのゆくえを知らなかった。
- ・今後はエコハウスを活用してみたい。



4 大学合同ワーキング

「第1弾NPO法人楽歩さんと一緒に♪長久手子ども食堂」

2022年7月16日（土）10:30～12:00

「ダンボールでお弁当を作っちゃおう♪第2弾長久手子ども食堂
～みんなの体をつくる大事な栄養とお弁当のバランス～」

2022年8月21日（日）13:00～14:00

「第3弾長久手子ども食堂」

2023年2月19日（日）14:00～15:30

愛知淑徳大学



内容

市内の小中学生を対象に、栄養に関するワークショップをリニモテラス公益施設にて3回に渡って開催。3大栄養素や学校給食の栄養バランスなど、クイズや工作を通じてお伝えした。第2弾の子ども食堂には、愛知医科大学の学生との合同企画で実施した。終了後には、自宅で簡単に作れる料理のレシピと材料が入ったごはんパックを配布した。

運営

愛知淑徳大学CCC

秋田有加里事務主任

愛知淑徳大学CCC学生

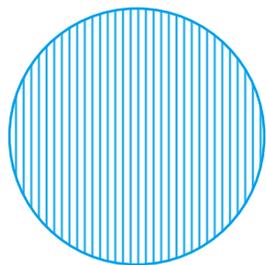
愛知医科大学看護学部

山本恵美子准教授

愛知医科大学看護学部生

参加者の声

- ・お弁当には、子どもの好きな物を入れがちだけど子どものことを思うのであれば栄養を重視するようにしたい。
- ・大学生と関われる機会が貴重なので参加させてもらいました。
- ・こんなにゆっくりと子どもが工作しているところを見ることができなかったのが面白かった。



4大学合同ワーキング

「学生によるBLSオンライン講習会」

～大切な人を守るために知っておきたい 一次救命処置～

2022年8月27日（土）13:30～15:00

愛知医科大学



内容

日常で急病人に遭遇した際に、適切に一次救命処置を行う方法をオンライン（ZOOM）を通して参加者にお伝えした。

医学部生が、参加者に対し、初期対応のポイントとして、周囲への119番通報などの協力要請、胸骨圧迫やAEDの正確な操作方法に関する手順と知識について講義が行われた。参加者には、ペットボトルを用意いただき、質の高い胸骨圧迫の感覚を画面越しでも体験してもらえるよう工夫を凝らした。

運営

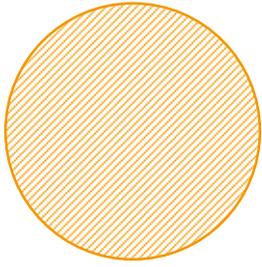
愛知医科大学看護学部

山本恵美子准教授

愛知医科大学医学部生

参加者の声

・年に1回は職場でAED講習を受けていたが、コロナ禍で最近では開催されていなかったもので、定期的なこういう会があればまた参加したい。



4大学合同ワーキング
「防災サバイバルフェス2022
～防災を考える～」
 2022年11月19日（土）10:00～13:00

愛知県立大学



防災サバイバルフェス 2022
 数量限定でお米プレゼント！
 申込みは、QRコードから！

防災を考える
 長久手市周辺在住の外国人、留学生と共に知る、体験する

2022年 11月19日(土)
 リニモテラス公益施設
 10:00～13:00 **入場無料**

主催：長久手市
 長久手市国際交流協会
 協力：愛知県立大学、尾三消防本部
 長久手市社会福祉協議会
 防災ボランティアコーディネーター
 ながくて

この事業の一部は、長久手市大学連携推進ビジョン
 4Uの推進に関する事業で実施しています。

内容

防災食の作り方、やさしい日本語による防災活動支援を実施した。緊急時、避難時の対応方法を在住外国人にわかりやすく理解してもらうため、スタンプラリーを通じて防災に関する知識を得る体験型イベントを開催した。

参加者の声

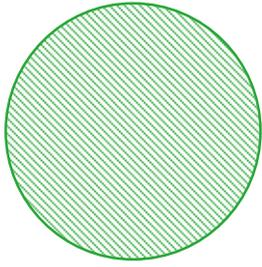


- ・災害時の対策の一端が体験を通じて学べたのが良かった。
- ・学生と連携した防災活動がとてもよかった。
- ・国際交流、多文化共生、社会福祉、地域福祉との連携が可能となったのがよかった。
- ・市内4大学の学生がそれぞれのところで活躍していた。
- ・パッキングのやり方が詳しくわかったのがよかった。
- ・長久手中央2号公園とリニモテラス公益施設に初めて来たけど楽しかった。

運営

主催
 長久手市
 長久手市国際交流協会

協力
 愛知県立大学
 尾三消防本部
 長久手市社会福祉協議会
 防災ボランティアコーディネーター
 ながくて
 愛知県立芸術大学、愛知医科大学、愛知淑徳大学
 学生



4大学合同ワーキング 「町づくりのデザイン報告会」

2023年2月11日（土） 14:00～16:00

愛知県立芸術大学



内容

地域の課題解決を目的にデザイン専攻の学生自ら市内の店舗や事業所などへのヒアリングを行い、学生が長久手市をテーマにした町づくりの授業で制作した作品の発表、提案を行うイベントとワークショップを行った。

【テーマ】NAGAKUTE MAP・長久手+LGBTQ+・ゼロプレイス・せせらぎの径・なりきりジブリフォトマップ・長久手古戦場で人生を学ぼう・闇だまり・知るコーヒー、つなぐコーヒー・「ケの日記念日」ゆびわ

講師

NPO法人楽歩 大原由恵講師
ART&LIFE自然学校 宮崎喜一講師
アトリエフラワーチャイルド 名川敬子講師
まちづくりのコーディネーター 三矢勝司講師
株式会社対話計画 藤森幹人講師

参加者の声

子どもも参加できるワークショップやイベントがとてもよかった。

芸術大学の学生が普段勉強している内容を知れる貴重な機会となった。

4 大学合同ワーキング

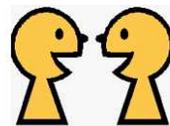
「4Uワーキング報告会&

ごちゃませワークショップ」

2023年2月3日（金）14:00～16:00



グランドルーラー



- がんばらず気軽に
- 自分の創造力に責任を持たない
- 相手の言葉をそのまま聞こう



ブレイクアウトルーム①

- 名前とご所属
- 今日の気分を色で
- 報告会の感想、今日こうなったらいいの期待



- お一人ずつで回してね

みんなで共有～



- チャットに感想を一言書いてください

- グループ以外の方とつながりたかった方が終わって20分、交流タイムあります



内容

第1部は、各大学から、今年度の4Uワーキング活動報告を行った。
(2,3月に実施の大学は内容のPRを行った)

第2部は、愛知淑徳大学の学生チームと沖先生がファシリテーターを担当し、参加者を他大学・社会人など立場や世代がごちゃませなメンバーで交流できるよう5名グループに分かれて対話を行った。

運営

愛知県立大学教育福祉学部 松宮朝教授
愛知県立芸術大学美術学部 石井晴雄教授
愛知医科大学看護学部 山本恵美子准教授
愛知淑徳大学CCC 秋田有加里事務主任
愛知淑徳大学CCC 沖直子講師
愛知県立芸術大学・愛知医科大学・愛知県立大学・愛知淑徳大学学生

参加者の声

- 長久手市の大学生が日々どのようなことを考え活動しているのか、生の声が聞けて楽しかった。
- 市内に住みながら、4Uの活動を知らなかったのので、来年の活動には、是非参加させていただきたい。
- 大学生と連携しながら何か活動をやりたい。